

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

（ ）消防署長 様

届出者

住 所

氏 名

印

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所在 地						
	名 称						
	用 途						
	構 造・規 模	造	地上 階	地下 階			
床面積		m ²	延べ面積	m ²			
点 檢 期 間	年 月 から	年 月 まで	(年 月 から 年 月 まで)				
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等							
点 檢 票	別添のとおり						
点 検 者	住 所				社 名		
	氏 名				電話番号		
	点 檢 資 格	消 防 設 備 士	種 類 等	交付知事	交付年月日	講 習 受 講 状 況	
					交付番号	受 講 地	受講年月
			甲 種 類	都 道 府 縿	年 月 日	都 道 府 縿	年 月
					第 号		
	消防設 備点 検 資格 者	特・第1・第2種	種 類	交付年月日	再 講 習 受 講 状 況		
					交付番号	受 講 年 月	
				年 月 日	年 月		
					第 号		
※受 付 欄	※経 過 欄			※備 考			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 点検者が複数の場合は、別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。
 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。
 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

消火器具点検票								
名称					防火管理者	印		
所在					立会者	印		
点検種別	機器点検	点検年月日	年月日～年月日					
点検者	資格番号	点検者 所属会社	社名 TEL					
	氏名 印		住所					
点検項目		点検結果					措置内容	
		消火器の種別			判定	不良内容		
		A	B	C		D		E
機器点検								
消防器具の外形	設置場所							
	設置間隔							
	適応性							
	耐震措置							
	表示・標識							
	本体容器							
	安全栓の封							
	安全栓							
	使用済みの表示装置							
	押し金具・レバー等							
	キヤツプ							
	ホース							
	ノズル・ホーン・ノズル栓							
	指示圧力計							
圧力調整器								
安全弁								
保持装置								
車輪(車載式)								
ガス導入管(車載式)								

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消防器具(その2)

消防器の内部等・機能	本・体内容筒器等							
	内筒等							
	液面表示							
	消薬火剤	性状						
	消火薬剤量							
	加圧用ガス容器							
	カッター・押し金具							
	木一ス							
	開閉式ノズル・切替式ノズル							
	指示圧力計							
	使用済みの表示装置							
	圧力調整器							
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)							
	粉上り防止用封板							
簡易用消具	パッキン							
	サイホン管・ガス導入管							
備考	ろ過網							
	放射能力							
消防器の耐圧性能								
測定機器	外形	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/		
機器名 型式 校正年月日 製造者名 機器名 型式 校正年月日 製造者名								